

日程がどうしても合わない企業へ個別経営相談承ります。まずは、お問合せください。TEL.0120-958-270【平日9:45~17:30対応】担当：西村 祐貴

西村 祐貴

株式会社船井総合研究所
教育グループ

第1講座

高等教育を取り巻く環境の整理

令和3年の学校基本調査では、大学進学率は8年ぶりに減少となり初めて衰退市場へと変化していきまます。市場が減少していくなか、今までの「規模を追求する戦略」から、「質を求める戦略」へと転換していくことが必要です。令和2年に出版された「大学進学率の背景と未来予測」を踏まえ、衰退期に必要なポイントについて、既に他産業の動向も踏まえながらお伝え致します。

西村 祐貴

株式会社船井総合研究所
教育グループ

第2講座

背景およびポイント

教育マネジメント特別委員会の委員を務められた佐藤浩章氏をゲストに「教育マネジメント」について講演いたします。

西村 祐貴

株式会社船井総合研究所
教育グループ

第3講座

他大学の取組事例の紹介

本講座では第一講座、第二講座の内容を受け、本講座では第一講座、第二講座の内容を受け、体系的な方法についてお伝え致します。表面的な対応に留まらず、教務改善に繋げていくための仕組み作り、学位プログラムレベル、授業科目レベルでの効果的なマネジメントの収集方法から、得られた情報を分析・解釈し、改善へと繋げるためのやり方を事例も交えながらお伝え致します。

島崎 卓也

株式会社船井総合研究所
教育グループ マネージャー

第4講座

まとめ講座

本日のセミナーのまとめをお伝え致します。

東京会場 2022年7月25日月 13:00~15:30 [受付 12:30~]

申込期限:7月21日(木)

一般価格 30,000円 (税込33,000円) / 一名様

税抜 24,000円 (税込26,400円) / 一名様

申込期限:8月1日(月)

オンライン会場 2022年8月5日金 / 8月19日金 / 8月29日月 13:00~15:30 [ログイン開始 12:30~]

申込期限:8月1日(月)

申込期限:8月15日(月)

申込期限:8月25日(木)

このように方におススメです

大学を通じた特色化、他大学との差別化を検討している

教育に関する情報は集めているものの、具体的な分析・改善へと繋がっていない

認証評価や補助金対応のため作成したが、日々の業務に追われ、表面的な対応に留まっている

対応の必要性は理解しているが、学内で検討が進んでおらず、何から手を付けて良いかわからない

大学の特長化を考えている大学の理事長・学長へ

大学経営の視点から捉える

教学マネジメント

~教学改革を通じた大学の特長化~

一般価格 1名様 税抜 25,000円 (税込27,500円)

会員価格 1名様 税抜 20,000円 (税込22,000円)

“規模を追求する戦略”から、“質を求める戦略”への転換

アセスメントデータを活用した教育改善の方法

教育力を加味した教員の評価制度

特別ゲスト講師

中央教育審議会 大学分科会
教学マネジメント特別委員

佐藤 浩章氏

国立大学法人大阪大学
全学教育推進機構
准教授

2002年北海道大学大学院教育学研究科・博士後期課程単位取得退学。博士(教育学)。2002年4月より愛媛大学大学教育総合センター教育システム開発部講師・准教授、教育・学生支援機構教育企画室准教授・副室長を経て、2013年10月より大阪大学全学教育推進機構准教授。2013年10月から2016年3月までは、大阪大学教育学習支援センター副センター長を兼務。2018年から2019年にかけて教学マネジメント特別委員会のメンバーとして、教学マネジメント指針策定に携わる。

主催

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken

船井総研セミナー事務局 E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

教育改革を大学の特徴・ブランディングまで発展させる

はじめまして、株式会社船井総合研究所の島崎卓也と申します。
このご案内は、令和2年に答申として出された「教学マネジメント指針」の
実践的方法と、教学改革と大学経営について考えていくセミナーです。

各大学には“教育の質保証”が求められ、人材像の明確化、3つのポリシー、DPを達成するための教育課程、
そのマネジメント等が必要となっており、各大学はそれぞれ対応を進めているかと思います。

教育の質を保証し、改善していくことは大学の使命であり、
質の高い教育を通じた大学のブランド力向上、安定的な学生確保を実現することが望まれております。

本セミナーでは中央教育審議会大学分科会（教学マネジメント特別委員会）の委員である国立大学法人大阪大学 准教授 佐藤浩章 氏をお呼びし、
指針策定の背景から各大学に期待されることなど、ご講演をいただきたいと思います。

18歳人口の減少が叫ばれて久しいですが、これからは大学進学率の上昇が18歳人口の減少を補填しきれず、大学進学者数は減少傾向へと転換、
大学市場は衰退期へと突入することが予想されています。

市場が衰退するなか、今までの“規模を追求する戦略”から、“質を求める戦略”へ転換していくことが必要です。
そのためには教育の再構築に加え、それを担う教員の評価、教育成果を外部にどうPRしていくかなど、大学全体での取り組みが求められます。

本セミナーでは教学マネジメント体制の構築に主軸を置きつつも、“大学のブランド力向上”を最終的なゴールに設定し、教育品質が高い大学として
地域の信頼を得るための手法を考えていきたいと思っています。
ぜひ理事長・学長の皆様にご参加いただきたいセミナーとなっております。

株式会社船井総合研究所
教育グループ
マネージャー

島崎 卓也

本セミナーで学べるポイント

Point
01

教学を軸にした差別化戦略、教学改革の考え方について学べる

“規模を追求する戦略”から“質を求める戦略”への転換期である大学市場において、教学改革を通じた大学の特徴化を進めるための考え方を学ぶことができます。

Point
02

作成しただけに留まらず、教学のPDCAを回すことができる

具体的なアセスメントデータを活用した教育改善の方法など、教学マネジメント指針への対応を通じた教務面のPDCAを回すポイントを学ぶことができます。

Point
03

教学マネジメント指針の趣旨を理解することができる

教学マネジメント特別委員会を務められた佐藤浩章氏からの講座もあり、教学マネジメント指針策定の背景から大学に求められているポイントについて学ぶことができます。

Point
04

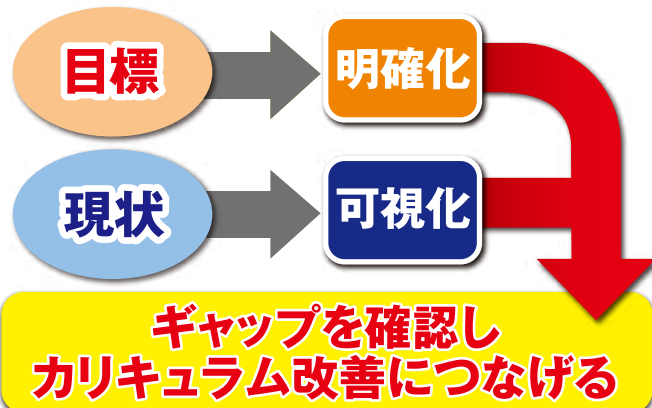
教学マネジメント指針の具体的な対応方法がわかる

実際の事例も踏まえ、教学マネジメント指針の対応を進めていく上で押さえるべきポイントについて学ぶことができます。

教学改革を通じた大学の特徴化のポイント

ポイント1 教育成果の可視化とカリキュラムの改善

教育成果を可視化し、教育目標との
ギャップから教育改善ができる
アセスメント体制を構築



ポイント2 教育業績を加味した評価体制の構築

研究に偏らない
教員の教育業績を評価する体制を構築



ポイント3 教育成果を外部へのPRブランド力向上につなげる

国家資格・就職実績に加え
多面的に教育力を数値で示し、外部にPR

